



田辺東部小学校

田辺東部小学校 学校だより
令和7年3月号



ご卒業おめでとうございます



さて、卒業生のみなさん。今、皆さん一人ひとりに卒業証書をお渡ししました。これは、6年間の学習を修了したという意味も込められていますが、楽しかったことは勿論、つらかったことや悲しかったことなど多く経験し、それらを乗り越え、今日の節目を迎えたことを証明するものです。その背景には、みなさんの成長を心から願い、愛情をそそぎ続けてきたお家の方々の思いや、熱心に指導してきた先生たちの願いも込められています。どうかいつまでも、その卒業証書は勿論ですが、お家の方々の思いや先生たちの願いも大切にしてください。

いよいよ、4月から中学生です。中学校生活が始まると、今までとは違うところを沢山感じると思います。自主自立の大切さ（目標設定・計画的な実行力）、責任の大きさがその一つです。しかし、今まで積み重ねてきた基礎基本を大切にすると、何も心配することはありませんし、中学校の3年間は、小学校6年間の何倍も成長することができる時期です。その成長を期待してお願いがあります。それは、57名が力を合わせると、とても大きな成果が得られることを証明してくれました。今度は、一人ひとりが、自分の「夢」に向かって歩み続けてほしいということです。「夢」に近づくためには「目標設定」が必要となります。その一つひとつの目標をクリアしていくことが、「人生の醍醐味」ではないかなと感じています。

現在、大谷翔平選手がアメリカ（メジャーリーグ）で大活躍していますが、約100年前、同じアメリカ（メジャーリーグ）で、同じ二刀流で大活躍した選手がいます。「ベーブ・ルース」という選手です。そのベーブ・ルースは、「あきらめない選手に勝つのは難しい。」という言葉を残しています。その偉大な野球選手から見ても、「あきらめない選手」は非常に手強いと感じています。ですから、決してあきらめないこと、努力すること、その努力を継続することが自分の力を高める、自分の夢をつかむことだと私は思っています。この言葉のように、自分の夢に向かって努力する人、努力を継続する大人になってください。君たちの光り輝く人生を、悔いのないよう、自分自身で磨いてください。

（卒業式校長式辞より抜粋）

地域の未来を考えて

6年生は、3月11日（火）に「地域語り部学習」の発表を6年生教室で行いました。

秋の遠足で熊野古道を歩いた際、三里小学校の児童や地域の方に語り部をしていただきました。その姿をお手本に私たちの住む地域について三里小学校の児童に向けて伝えようという目的をもって行いました。

2月19日（水）に地域のゲストティーチャーからあけぼの・新万・南新万・朝日ヶ丘の歴史や行事について教えていただきました。教えていただいたことをもとに、それぞれの地区についてのことやこの地域の強み、これから東部地域について考えたことをまとめ、それをパワーポイントを使って三里小学校の児童に向けてオンラインで発表しました。オンラインではありますが、三里小学校の児童の反応を見ながら語り部となって発表しました。



子どもたちからは、「自分が住んでいる地域のことなのに思ったより知らないことが多いと感じました。地域の方のおかげで地域のことを詳しく知ることができました。」「三里小学校の友達と久しぶりに会えてうれしかったです。語り部をして前のお返しができてよかったです。」などの感想が出ていました。

令和7年4月号(2025年)

ひがし公民館区 人口及び世帯数(2月末現在)

人口 5,438人 2,820世帯
(男性) 2,562人
(女性) 2,876人

未来へつながる道
JUNCTION TO THE FUTURE
田辺市

編集・発行 田辺市南新万28番1号 田辺市ひがし公民館 館長：濱野 公二 主事：濱地 美帆
TEL：22-2088 FAX：81-3301 田辺市ホームページ <http://city.tanabe.lg.jp/>



館長より

ひがしコミュニティセンター入り口の花壇も黄色いパンジーとピンクの花が満開です。チューリップのつぼみもあと一週間もすれば咲き始め、新入生を迎える準備をしています。4月8日（火）10時30分から田辺東部小学校の入学式が行われます。

さて、下の表はひがし公民館が昨年度実施した事業です。

日時	事業名	講師・主催	場所
6月4日	特殊詐欺被害を防ぐ学習会	田辺警察署	ひがし公民館
7月4・5日	七夕事業	公民館	ひがし公民館
7月5日	人権学習会（ヤングケアラー）	公民館	ひがし公民館
7月16日～8月2日	スマホ講座（全5回）	森岡真理子	ひがし公民館
8月7・9日	夏休み子供体験教室（囲碁）	中筋 昇	ひがし公民館
8月13日	夏休み子供体験教室（英語）	Grace	ひがし公民館
8月18日	合同人権学習会（震災と人権）	齋藤幸男等	ひがし公民館
9月29日・3月23日	3館合同ソフトバレーボール大会	3公民館	東陽中学校
10月26・27日	ひがし趣味の作品展	文化委員会	ひがし公民館
11月17日	ひがしふれあい秋祭り	秋祭り実行委員会	田辺東部小学校・ひがし公民館
1月3日	新春みんなで走ろう会・歩こう会	体育委員会	ひがし公民館
1月18日・3月8日	グラウンドゴルフ大会	公民館	田辺東部小学校
3月2日	囲碁ボール体験会	体育委員会	ひがし公民館

一番大きな行事は、なんといっても4町内会と田辺東部小学校とで取り組んだ「ひがしふれあい秋祭り」でした。それから4町内会の文化委員会の取り組み「ひがし趣味の作品展」と体育委員会の取り組み「新春みんなで走ろう会・歩こう会」ではともに約100名の参加者がありました。公民館は『ふれ合い・集う』場所であります。

生涯学習という言葉がありますが、より豊かな人生を送るために学校教育だけでなく生涯にわたり学び続けることを意味します。スポーツ活動やボランティア活動も含まれます。公民館はその役割を担う『学ぶ』場所であります。昨年度は「人権学習」や「防災学習」、「スマホ講座」、スポーツ大会等を実施しましたが、それぞれ10名未満の参加者でした。日常生活において人権や防災についてあまり考えることがないでしょうが、公民館の学習会に参加してみませんか。また小学生を対象にした「夏休み子供体験教室（囲碁・英語）」も少人数の参加でした。

今年度も様々な行事を企画して地域の人々や学生、子供たちに学ぶ機会を提供していきたいと考えています。奮ってご参加をどうぞよろしくお願ひします。
(裏面に続きます)

ボランティアを求めています。

- 広報たなべ3月号でも紹介されていましたが、小学生の登校時の見守り隊をしてみませんか。朝7時15分～8時まで、ご家庭の近くの交通量の多いところや横断歩道に立って、子供たちに「おはよう」と声をかけられると爽やかな気持ちになります。
- 公民館で、『趣味のカルチャーセンター』のようなものができるのかと考えています。一週間に1回程度で書道や華道、囲碁、将棋、英会話等、何かの学びの場があればと思っています。講師をしてくださる方いませんか。専門でなくてもいいです。ひがし公民館(22-2088)まで、ご連絡してください。

健康麻雀教室を開講します

麻雀初心者の方が対象です。仲間と一緒に楽しく脳トレしませんか。

- 日 時 令和7年5月16日(金)～7月18日(金) 13時30分～15時30分
※毎週金曜日。ただし、第3回：5月29日のみ(木)
- 会 場 ひがしコミュニティセンター 1階 大集会室
- 対 象 市内にお住いの65歳以上の方で、かつすべての教室に参加できる方
- 内 容 ◇健康麻雀（1から学ぶ健康麻雀）
◇脳の健康度テスト（約50分） ◇認知症予防に役立つお口や栄養などの健康講座
◇「認知症の正しい理解と予防」のお話 ◇認知症の方への関わり方 他
- 定 員 16名（先着順）
- 参 加 費 無料
- 持 ち 物 筆記用具、動きやすい服装、飲み物、眼鏡（必要な方：脳健康度テストを実施）
- 申 み 令和7年4月14日(月)から4月25日(金)まで ※土日を除く
ひがし公民館(TEL: 22-2088)へお電話でお申し込みください。



公民館を使用する際、これまで「公民館使用許可申請書」による書面のみの申請でしたが、令和7年4月1日から、スマホやタブレット等を使用してインターネットからも申請できるようになります。なお、従来どおりの書面申請も可能です。インターネットから使用許可申請をされる場合は、以下の点にご注意ください。

【注意事項】

- 団体登録は、従来どおり書面申請が必要です。
- 使用許可申請をする前に、電話での仮予約を必ず行ってください。電話予約がない場合、申請を受け付けられない場合があります。
- 使用する公民館によって、申請フォームが異なります。

【問合せ】ひがし公民館(TEL: 22-2088)

ひがし公民館の使用許可申請フォームはこちらです→



東陽中学校

田辺市立東陽中学校 学校だより
最終号 令和7年3月24日

令和6年度が修了しました

本日3月24日、令和6年度の修了式を無事に迎えることができました。3月6日には卒業証書授与式が行われました。様々な場面で東陽中学校の中心として活躍してくれた卒業生の今後の活躍を願っています。在校生には、4月から新しい立場で頑張ってくれることを期待します。

令和6年度も本校の教育活動にご理解と多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。

第76回卒業証書授与式 答辞 一部省略 卒業生代表 砂野 淳平

冬の寒さも和らぎ、春の訪れを感じる季節となりました。僕たち九十四名は九年間にわたる義務教育を終え、今日、卒業の日を迎えました。本日は、僕たちのために盛大な卒業式を挙行していただき、誠にありがとうございます。卒業生を代表して心からお礼申し上げます。

~~~~~中略~~~~~

時は過ぎ、中学校生活最後の春がやってきました。東陽中学校の顔となった僕たちには、三年前の春とはまた違った不安がこみ上げてきました。しかし、仲間と共に過ごした時間が、その不安を消してくれました。

中学校生活最後の体育大会では、思い切り楽しみ、最後まで全力で成し遂げました。綱引きや全員リレーでは、とても白熱し、みんなで楽しみ、最高の思い出となりました。

今でも鮮明に思い出せる修学旅行。東陽中学校では五年ぶりとなる東京で、出発前夜はなかなか眠れませんでした。東京の街に立ち並ぶ高いビル、人の多さに僕たちは思わず目を見張りました。中でも、楽しみにしていた、東京スカイツリー、ディズニーランド。東京の夜景を見下ろしたり、アトラクションに乗ったり、夢のような時間を過ごしました。この修学旅行では、団体行動の難しさ、友達の大切さを改めて実感しました。

十一月に行われた文化発表会。合唱コンクールでは、みんなの「優勝したい」という気持ちが一つになり、真剣に練習へ取り組みました。本番では、どのクラスも最高の歌声を披露し、互いに喜びと感動を分かち合いました。学年合唱の大地讃頌では、最高学年らしい、良い姿を後輩たちに見せることができたと思います。

この三年間、振り返れば、いつもそばに仲間がいました。辛いとき、悲しいとき、いつも寄り添ってくれた友達。一緒に頑張ろうと言ってくれた友達。この学年は、何事にも我武者羅で、元気すぎるところもあるけど、いざというときには一致団結し、力を発揮することができる学年でした。こんな仲間がいる東陽中学校に通えたことは、本当に幸せでした。

また、時には厳しく、時には優しく、いつも僕たちを指導してくださった校長先生をはじめとする先生方、本当にありがとうございました。迷惑をかけてしまうこともありましたが、先生方のおかげで、充実した中学校生活を送ることができました。

そして、どんなときも一番そばで僕たちを支えてくれた家族。心配をかけることが多くありました。それでも十五年間、毎日僕たちの成長を一番近くで見守っていました。なかなか素直になれず、直接「ありがとうございます」と言葉にできなかったけど、本当に心から感謝しています。

僕たち卒業生は、それぞれの夢に向かって、別々の道を、一步一步、歩んでいきます。授業では共に学び、休憩時間には共に笑い、毎日のように過ごしてきた東陽中学校も、今日で最後だと思うと、とても寂しく感じます。大きな壁にぶつかった時には、この東陽中学校で過ごした三年間を思い出し、それを心の支えにして、乗り越えていきます。

在校生の皆さん、これからはあなたたちが東陽中学校を引っぱっていく番です。みんなで協力し、東陽中学校の伝統を引き継ぎ、より良い学校を築いていってくれることを、心から願います。

僕たちはこの東陽中学校で、卒業を迎えることを誇りに思います。もう、通うことのない東陽中学校。三年間の思い出を胸に、今、卒業します。

皆様の御健康と御多幸を心からお祈りし、答辞とさせていただきます。僕たちを支えてくださった全ての皆様、本当にありがとうございました。